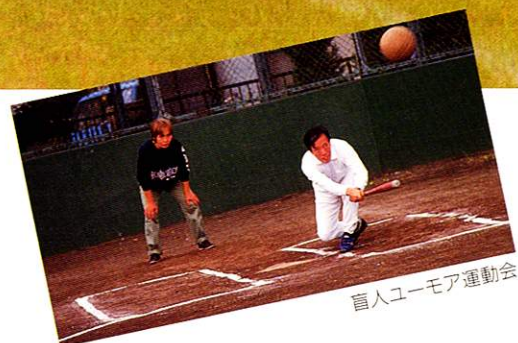
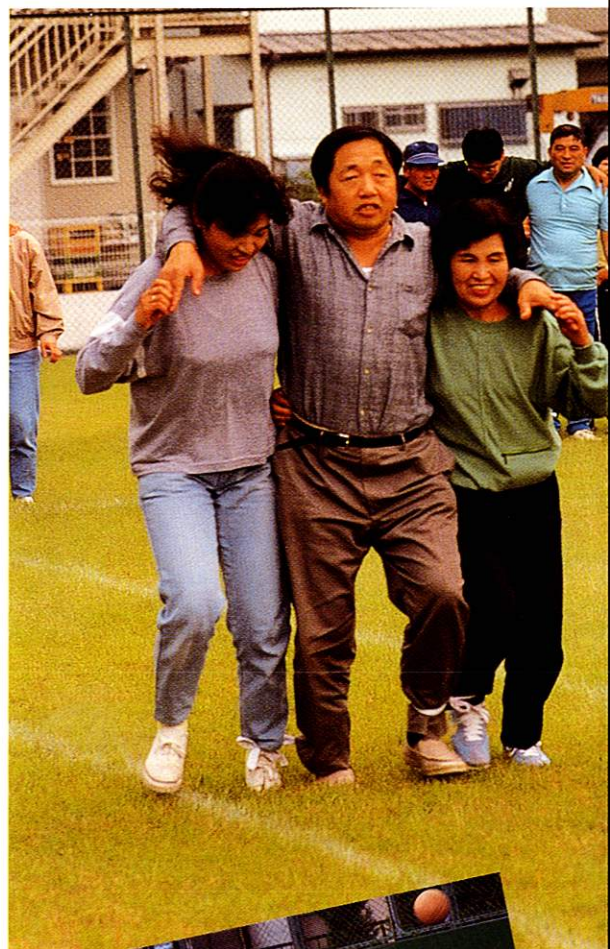


ちいさな善意も、集まれば大きな力



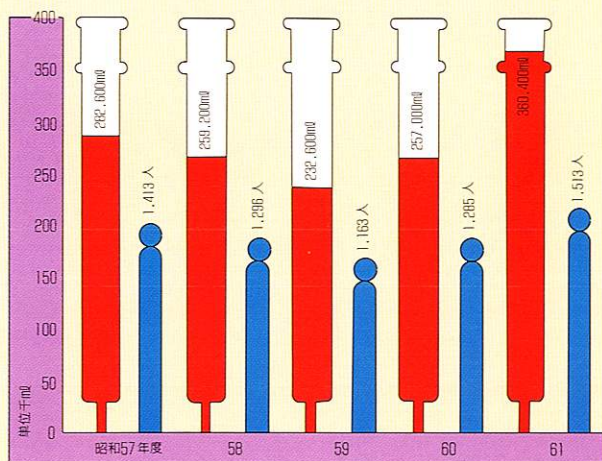
福祉は、つねに行政と市民とが一体となって考え、施策をすすめなければなりません。本市の福祉対策は、はじめ行政と福祉対象者との間の援護活動としてスタートしましたが、その後、市民による自主的なボランティア活動が活発化し、市の全域に福祉の風土が育つ環境がととのってきました。

最近では社会福祉協議会の活動も拡充されその下に組織されたボランティアの方たちによって、手話教室、目の不自由な人たちへの朗読奉仕や点字による図書づくりが積極的にすすめられています。これからも、より多くの市民の善意による奉仕サービスの輪が広がっていくことでしょう。

VOLUNTEERS

Many volunteers under the Social Welfare Council offer some services to the blind. They hold classes of sign language, read books to them, and prepare braille books.

■ 市内献血者数と採血量の推移



ボランティア活動



ボランティア講座



福祉バザー



寝たきりのお年寄りや身障者の方にホームヘルパーが巡回訪問



在宅食事サービス

献血車

